

はじめに

地域リハビリテーション支援事業は、平成12年度に協議会が設立され東京都及び地域におけるリハビリテーションサービスの提供体制のあり方が検討されました。翌、平成13年度から順次、地域リハビリテーション支援体制の整備として、おおむね二次医療圏ごとに地域リハビリテーション支援センターを指定し、センターを起点に地域においていろいろな形態で実施されているリハビリテーション事業を支援することになりました。

昨年度、地域リハビリテーション支援事業の拡充策の1つとして、各リハビリテーション支援センターで開催するリハビリテーションの知識・技法に関する医療関係職種向け研修での講義の要点を述べた脳卒中編のテキストを作成しました。今年度は、廃用症候群編を作成しました。医療関係職種の視点から廃用症候群に関するメッセージが述べられています。

このテキストが、地域医療や保健・福祉をになう皆様方に少しでもお役にたてれば幸いに思います。

東京都リハビリテーション協議会

研修テキスト検討部会部会長

安保雅博

(東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座主任教授)